

病防第28号
平成29年5月31日

各関係機関長 様

熊本県病害虫防除所長

病害虫発生予察特殊報について（送付）
このことについて、発生予察特殊報第1号を発表しましたので送付します。

特 殊 報

平成29年度発生予察特殊報第1号

平成29年5月31日
熊本県病害虫防除所長

- 1 病害虫名 トルコギキョウ斑点病
- 2 病原菌 *Pseudocercospora eustomatis*
- 3 発生作物 トルコギキョウ（リンドウ科）
- 4 発生確認の経過
平成28年6月、施設栽培のトルコギキョウで、葉に黒褐色すす状斑点を呈する株が確認された。現場ほ場から検体を採取、菌分離し、農林水産省門司植物防疫所に同定依頼した結果、本県では未確認の本病であることが判明した。現在、同様の症状は県内複数のほ場で確認されている。
- 5 国内の発生状況
本病害は平成20年に福岡県で初めて確認され、平成28年に高知県、大分県でも発生が確認されている。
- 6 病徴
初め葉に5～10mm程度の退緑斑を生じ、後に葉の表裏に灰褐色～黒褐色のすす状病斑を生じる。
- 7 防除対策
本病に対する登録農薬はないため、以下の耕種的防除を徹底する。
 - 1) 多湿条件で発生しやすくなるため、施設内の通風および換気に努める。
 - 2) 多発すると防除は困難となるので、初発の時期に伝染源となる発病葉を除去する。なお、除去した発病葉はほ場外に持ち出すとともに、ほ場周辺に放置すると二次伝染源となるため速やかに処分する。



図1 ほ場での発生状況（囲みがすす状病斑）



図2 拡大したすす状病斑

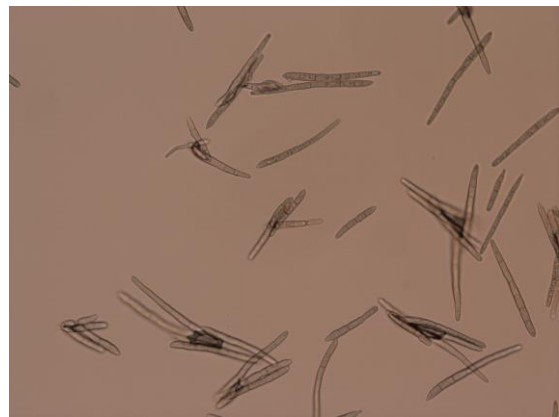


図3 病斑上に形成された分生子

問い合わせ先
熊本県病害虫防除所
〔 農業研究センター 生産環境研究所 〕
病害虫研究室 予察指導係
担当：坂本、斉藤 TEL：096-248-6490